

2 学期始業式式辞

おはようございます。今日から2学期です。体調はどうですか？気持ちは充実していますか？感染予防対策には引き続き気を付けながら、早く生活のリズムを戻して、元気に過ごしていきたいでしょう。

コロナ禍の今、制約された中ですが先ほど表彰いたしました方をはじめ、夏休み中も多くの方が、いろいろな場面で活躍をしてくださいました。特に、相撲部、陸上競技部、バレーボール部の皆さんの全国の舞台での活躍。各種の大会や発表会で優秀な成績を収めた皆さん。各部活動の大会や練習試合、諸行事の開催や参加など、それぞれが、充実した夏を過ごしてくれたのではないかと思います。そして、はなおでんがん来校時に、撮影に協力して下さった多くの皆さんありがとうございました。

ところで、この夏休み中、スポーツに興味のない人も、今回の東京オリンピックにおける日本選手の活躍に、涙があふれるほどの感動を覚えたことでしょう。特に、私が印象深く残った試合が二つあります。

まず一つは、卓球混合ダブルス水谷、伊藤組の日本卓球会初の金メダルです。その中でも、準々決勝、ドイツ戦の大逆転勝利に感動いたしました。最終第7ゲームに突入し、日本は開始から5連続失点。一時は追い込まれましたが、ジュースになってからも一進一退の展開が続き、最後は日本が16-14で制しました。大逆転勝利に試合後、水谷選手は「土俵際に立たされたが、最後まで諦めなかったことが勝利につながった」、「諦めなければ奇跡は起こせる」とコメントしています。

もう一つは、バスケットボール女子の初の銀メダルです。その中でも、準々決勝で日本がベルギーに86-85で競り勝った試合が印象に残りました。終了間際の3点シュートで逆転し、残り時間15秒を逃げ切って勝利を収めました。

これらの試合で感じたことは、「諦めない強い気持ち」が大切であることです。困難な問題や課題にぶつかった時、決して逃げようとせずに立ち向かい、何とか成し遂げようとする気持ちが重要であることです。もちろん、結果として実現できなかったとしても、強い気持ちを持ち続けるかどうか最も大事になります。諦めない心は、誰の人生においても、大変重要なメンタル面での基礎部分となります。勉強や部活動など、粘り強く取り組むことが要求される局面は数多くあります。

生徒の皆さん、「しっかり目標を定め、諦めることなく、挑戦し続ける気持ちを大切に、その上で努力を重ねれば、必ず目標が達成できる」このことを、この夏、教えてくれたと思います。どうか諦めることなく努力することの大切さ、そのすばらしさをこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。それでは、今学期が充実し、有意義な生活が送れることを期待し式辞とします。

令和3年8月26日 愛媛県立野村高等学校長 松永 泰